

令和2年度 保護者向け 事業所評価（放課後等デイサービス） 結果

利用者14名うち12名に配布:2人は姉兄有。（回答有9名・回答無3名）

		チェック項目（右の①～③に○をして下さい）	①はい	②どちらともいえない	③いいえ	ご意見
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分確保されていると思いますか？ （ゆうゆうは国の基準範囲内の98.7㎡です）	8	1		・子どもたちが大きくなってくると少し狭くなるような気がする。
	2	職員の配置数や専門性は適切であると思いますか？	8	1		・余裕のある人数ではないと思うが、事業所内で連携をとって活動はできていると感じる。急を要するときの対応ができるよう、考慮して行ってください。
適切な支援の提供	3	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービスの計画が作成されていると思いますか？（モニタリングが行われ、見直しをしながら計画しているか）	8	1		・おたより帳や持ち帰ってきたおやつを見ると、スナック菓子でおなじようなお菓子が続いている感じがします。子ども、あまり好きではないお菓子や嫌いなお菓子もあるようなので、おやつの内容を改善したほうが良いと思う。
	4	活動プログラムが固定化しないよう工夫されていると思いますか？（土曜や長期休みの日に工夫されているか）	9			
	5	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があると思いますか？	1	6	1	・ゆうゆうでは必要無いと思う。 ・コロナ渦のため仕方がない。 ・学校以外ではあまりないような気がする。 ・これまで無かったと記憶している。老人ホームへの訪問なども良いのではないかな。 ・利用児の特性を把握した上で、機会があるとよい。
保護者への説明等	6	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がされたと思いますか？	9			
	7	日頃から子どもの発達の状況や課題について事業所と共通理解できていると思いますか？	8	1		・忘れ物が多いと思う。友達のものがランドセルに入っていたこともあるので、声掛けなどして確認したほうが良いと思う。
	8	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか？	8	1		・ゆうゆうでの様子と家での様子が全く異なるため、お互いに助言が難しい。
	9	他の事業所では保護者会などを行っている所もありますが、ゆうゆうでもそうした機会が必要だと思いませんか？	3	5	1	・働く親が多いため、負担になるのでいらないと思う。 ・コロナの関係でなかなか他の保護者の方とふれあう機会はありませんが、連絡帳でゆうゆうを利用して何か良いことやできるようになったことを、毎週のゆうゆうだよりで紹介していただければ触れ合わなくても、他の子どもさん達の成長にどのように関わっているのかが分かる。 ・ゆうゆうに預けている保護者と話がしたいとは思っているが、なかなか合う機会がない。皆忙しいので仕方がない。 ・グループLINEはもう利用しないのか。 ・個別の対応で足りると思う。 ・情報交換の場としてとても有効と考える。各個人の都合等もあるため難しいと思う。

	10	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知、説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応していると思いますか？	7	2		・提出物を本人が出し忘れると思い、おたより帳に書いているが、確認をせず戻ってくるのが何度かあった。おたより帳の確認は誰がするのか。（送迎者がする）など、決めて必ず目を通してほしい。
	11	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか？	9			
	12	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信していると思いますか？	8	1		・土曜日の事ばかりで、普段の様子は、帰りの伝言のみのように感じる。
	13	個人情報に十分注意していると思いますか？	9			
非常時の対応	14	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染対応マニュアルを策定し、保護者に周知、説明されていると思いますか？	8	1		・緊急時引き取り訓練の認識はあります。他のことに関し、事業所内にてしっかり取り組まれていると思う。利用時に対する周知について、引き続き行ってほしい。
	15	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか？	9			
満足度	16	子どもは通所を楽しみにしていると思いますか？	8	1		・波があるように感じている。
	17	事業所の支援に満足していますか？	9			・時々利用で上手くいかないこともあると思う。引き続き試行錯誤しながら活動をお願いしたい。

当事業所としての対応等

今回は、様々なご意見やご感想をいただき、ありがとうございました。当事業所では下記のようにご対応させていただきます。

- ・急を要するとき（緊急時）の対応について、事業所内で研修会を行って共通理解を図ったり、職員間で普段から繰り返しの確認を行っていきます。避難訓練は少なくとも年に3回は行い、保護者への引き渡し訓練も年に1回は行いたいと考えています。
- ・おやつに関しては、子どもたちにもリクエストを聞くなどしてメニューが毎日同じにならないよう工夫しています。好みもそれぞれ違うため、食べられないものがあれば交換して提供しています。けれども、最近は「食べない」「持ち帰りたい」といった子どもも増えており、当事業所でもおやつのあり方については今後検討が必要と考えております。
- ・当事業所では外部の子どもたちと一緒に活動することは設定しておりませんが、近くの公園などへ出かけた際に地域の子どもたちも遊びに来ていて、一緒に遊ぶことはあります。
- ・日頃から自分の持ち物は自分で片付けたり準備したりするなど、自己管理できるような声かけや指示を行っております。頻繁に忘れ物をしたり、片付けが苦手だったりする子どもには、カードを作り提示します。忘れ物はないか、片付けができていないかを一目で分かるようにイラストや写真で表すことで、視覚から情報が入ってきます。このように、一人ずつの方法が一番効果的なのかを見極めて支援にあたっています。
- ・なかなか保護者の方と会ってお話しすることもできないため、どんな小さなことでもおたより帳に記載していただくか、電話をいただけるととても助かります。また、こちらからも、いつもと異なることがあったりした場合はすぐに連絡いたします。情報交換は途絶えさせずに行うことが、子どもたちへの一層の支援につながっていると思います。
- ・毎週発行している”ゆうゆうだより”ですが、最近は土曜日の出来事が記事の主となっております。今後は、普段の子どもたちの様子やできるようになったこと、得意なことなどもピックアップして、子どもたちの素晴らしさを伝えていけるように心がけていきます。
- ・以前登録していただいたグループLINEは、個別で伝える情報が異なることから、今後利用することはありませんので、ご面倒をおかけいたしますが、グループの消去をお願いいたします。
- ・おたより帳の受け取りと内容の確認をよりしっかり行うために、今後は新たに欄を設け、受け取って確認した職員のサインを記入していきます。
- ・当事業所を利用して良かったと感じていただくことができるように、様々な悩みや迷いを抱えているご家族に寄り添いながら、子どもたち一人一人に目を配り、きめ細やかな対応を心がけ、支援を続けていきたいと考えております。